



いろいろ相談して決めましょう！

新しい学年になり、1か月が経とうとしています。最上級生になったということもあり、「がんばるぞ！」という意気込みをもって、授業や部活動に一生懸命取り組んでいる生徒が多く見られるようになりました。しかし、まだ勉強に身が入らなかったり、服装や頭髮が乱れていたりする生徒も見られ、進路に心配をしています。この一年間授業や部活動にしっかり取り組んだり、生活態度に気を付けたりして、充実した中学校生活を送ってほしいと思います。

今回の進路だよりは、「高校を選ぶにあたって」と「学校生活当たり前度チェック」を載せました。「高校を選ぶにあたって」については、どのように学校を選んでいいかが分からないご家庭が、まだ多くあると思います。将来、どのような道を進んでいくかを考える上で、高校に入ってから、「こんなはずではなかった」「勉強や生活になじめない」などということがないようにするためにも、しっかり読んでください。また、生徒のみなさんには、「学校生活当たり前度チェック」で現在の生活態度を振り返り、できていないところを見直す機会として、活用してほしいと思います。

高校を選ぶにあたって

将来一人の社会人として、生きがいのある人生を送ることができるようにするためにも、「将来どんな職業が自分にあっているか」「どういう進路先を選んだらよいか」「実現のためにこれからどんな努力が必要なのか」などについて、親子でじっくり時間をかけて話し合っていたいただきたいと思います。



1. 「しっかりと目的意識をもつ」

進学にあたって、「自分は何のために進学するのか」という目的をじっくり考えさせてください。「なんとなく」「家から近いから」などという安易な考えで決めるのではなく、将来への見通しをしっかりとつことで、充実した高校生活を送ることができると思います。

2. 「将来の目的に合った高校を選択する」

高校へ進学することは、お子さまの将来の基礎づくりであり、人生の一つの道筋です。「公立ならどこでも…」などという安易な考え方でよいのでしょうか。普通科でも、職業に関する科目を積極的に取り入れる学校があれば、専門学科でもそれぞれの学科の目標に沿った形で、さらに深い専門教育を受けるために大学へ進学を勧める学校もあります。お子さまの興味・関心がどこに向いているかということをよく話し合って、お子さまに適した進路選択ができるように、支援をしていくことが大切です。

3. 「進んで高校の情報をまとめる」

保護者の皆様が高校についての内容を知っていると、お子さまの進路について一緒に考えることができ、適切な助言を与えることができます。既に私立高校を中心にして、学校説明会やオープンスクールの案内を配布させていただきましたが、学校や学科に対する理解を深めるために、保護者の皆様も積極的に参加していただけるとありがたいです。

4. 「最終決定は子ども自身で」

今後、保護者の皆様とお子さまで、いろいろと相談しながら進路選択していくことになります。しかし、これからの人生を歩んでいくのはお子さま自身になるため、最終的にはお子さま自身で進路選択をしなければなりません。「自分自身で進路を決めることができた」という自覚が、今後の自分の生活にも責任をもつようになり、辛抱強く努力しようとする態度を身に付けられることにつながります。

「将来の希望に合った」「個性を十分に伸ばせる」「本当に充実した学校生活を送ることができる」学校や学科をお子さまと一緒に考え、お子さま自分自身が選択できるように支援し、決定させていただきたいと思います。

学校生活当たり前度チェック

☆下の20個の項目で、できている内容に✓を付けてみましょう。

- ☐ 登校したら、先生や友達にさわやかなあいさつができている。
- ☐ 8：25までに教室に入り、席に着いて読書をしている。
- ☐ 誰から見ても中学生らしいさわやかな身なりである。（頭髪・制服・靴・カバン・名札）
- ☐ カバンはロッカーに整頓して入れてある。
- ☐ 家庭学習は毎日きちんと提出している。
- ☐ 忘れ物をせず、きちんと授業に参加している。
- ☐ 人が話をしているとき、黙って静かに聞いている。
- ☐ 放課中、暴れたり、走ったりしていない。
- ☐ チャイムが鳴る前に席に着き、授業の準備をしている。
- ☐ 給食準備の時間に給食の準備をしている。（当番は白衣、マスク）
- ☐ 食事中及び「ごちそうさま」がすむまでは、自分の席に着いている。
- ☐ 掃除の時間に、一生懸命掃除をしている。
- ☐ 学校に教科書やノートを置いたままにしていない。
- ☐ 学校・学年の決められたルールを守って生活をしている。
- ☐ 係や委員会の仕事に誠実に取り組んでいる。
- ☐ 部活動の練習を休まず、一生懸命に取り組んでいる。
- ☐ 規則正しい交通ルールを守っている。（自転車での一列走行、車間距離、ヘルメット）
- ☐ 場に応じた正しい言葉遣いをしている。
- ☐ 集団生活の中でわがままを出さず、みんなと協力して過ごしている。
- ☐ 失敗を素直に認め、同じことは繰り返さないように気を付けている。

- ✓の数が20個** : すばらしい！あなたは当たり前度100%です。誰もが認める立派な人です。このまま行けば希望通りの進路先に行くだけでなく、そこで大活躍間違いなしです。
- ✓の数が16～19個** : あなたは当たり前度80%です。あと少しの努力で、誰からも評価される人になれるでしょう。生活を変えることで、目標達成率が上がっていくことでしょう。
- ✓の数が10～15個** : あなたは当たり前度50%です。学校生活に少し油断があるようです。その油断が、入試のときの試験や面接の場面でも出てくるかもしれません。気を付けましょう。
- ✓の数が5～9個** : あなたは当たり前度30%です。自分が周りの人からどう見られているのか考えてみましょう。入試のときに自分の姿がよくないことに気付くのでは遅過ぎます。早く改善していきましょう。
- ✓の数が4個以下** : あなたは当たり前度10%です。ちょっときついです。自分の行動が周りに迷惑をかけているかもしれません。そこから、周りからの信用もなくすことにもなります。まずは自分自身を客観的に見つめ直し、自分の将来を大切に考えましょう。我慢することも大切です。